

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成29年4月25日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：松浦長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○松浦総務課長 それでは、皆様のお手元の広報日程に基づきまして、私の方から補足説明をさせていただきます。

まず、1.原子力規制委員会でございます。明日の原子力規制委員会でございますけれども、議題は4つございます。

まず、議題の1番目でございます。こちらはいわゆる特重施設に係る工事計画の審査の進め方についてでございます。皆様も御承知のように、特重施設につきましては、関西電力の高浜発電所3号機、4号機、九州電力の川内原子力発電所1号機、2号機につきまして、それぞれ設置変更許可があったところでございます。

今後、この特重施設に関します工事計画認可申請書の提出が見込まれているところでございますが、特重施設に関しますこれら工事計画の申請書の審査の進め方について、今後の対応方針を事務方として委員会に報告し、了承を得る予定でございます。

続きまして、議題の2番目でございます。こちらは昨年の4月16日に発生いたしました熊本地震本震でございますけれども、こちらの地震につきまして、当時の委員会で石渡委員の方から事務方の方に、分析作業をしっかりと委員会に報告するようという指示があったところでございます。この指示に基づきまして、今般、事務方の技術基盤グループの方で熊本地震の分析について報告を取りまとめましたので、今般、原子力規制委員会に報告するものでございます。

続きまして、議題の3番目でございます。こちらは放射性同位元素取扱事業者に関します事故・故障等に関します評価、昨年度にございました事故・故障等につきまして、原子力規制庁の方で評価いたしましたので、その評価を原子力規制委員会に報告するものでございます。

最後、議題の4番目でございます。こちらは4月19日～21日の日程でウィーンのIAEAにおきまして核セキュリティ諮問委員会が開催されたところでございますが、田中知委員が出席されましたので、その出張報告を田中知委員の方からしていただく予定でございます。

なお、原子力規制委員会、明日の10時半～12時、また、委員長の会見が14時半から予

定が入っていますけれども、明日の国会日程次第によっては委員会の日程及び委員長の記者会見の日程が変更があり得ますので、変更があった場合にはホームページ上で報告いたしますので、どうぞそちらの方を御覧ください。

続きまして、2ページ目、4月27日木曜日、(7) 番の審査会合でございます。こちらは特重施設に関します審査会合のため、非公開とさせていただきますが、議題といたしましては2つございまして、四国電力の伊方発電所3号機の特重施設について、航空機衝突対策について四国電力の方からお話を伺う予定でございます。

その後、関西電力の高浜発電所1号機、2号機の特重施設につきまして、同じく航空機衝突の対策について伺うほか、電源についても説明を関西電力の方から伺う予定でございます。

続きまして、3ページ目、(8) 番の審査会合でございます。こちらの議題は、日本原電・東海第二発電所につきまして、シビアアクシデント対策の有効性評価について、日本原電の方からお話を伺う予定でございます。

続きまして、4月28日金曜日、(9) 番の審査会合でございます。こちらは陸奥にございますリサイクル燃料貯蔵のリサイクル燃料備蓄センターの使用済燃料貯蔵施設に関します審査会合でございます。議題といたしましては、2つございます。

内陸地殻内の地震についてのコメント回答をリサイクル燃料貯蔵から伺うのが第1点。

第2点目といたしましては、これは初回でございますけれども、震源を特定しないで策定する地震動について、リサイクル燃料貯蔵の方からお話を伺う予定でございます。

続きまして、(10) 番、第20回目になりますけれども、廃炉等に伴う放射性廃棄物の規制に関する検討チームでございます。議題といたしましては、中深度処分に係る規制基準に関します骨子案と規制規準に関しますガイド案について、事務方でドラフトを用意いたしましたので、そのドラフトについて議論をする予定でございます。

私の方からは以上です。

## <質疑応答>

○司会 いつものとおり、所属とお名前をおっしゃってから質問の方をお願いします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。アベさん。

○記者 日経新聞のアベです。

明日の委員会の議題の1なのですけれども、特重施設の関係は、普段、特重施設は非公開のことが多いと思うのですが、明日、こういう公開でやるというのは何でなのでしょう。

○松浦総務課長 工事計画申請書が出てきて、今後の段取りの話ですので、中身の話ではございませんので、段取りについてはオープンの場合でやると。できるだけ、規制委員会のポリシーとしてオープンで議論をしてやっていくということですので、いわゆる工事計画申請書の中身の話になりますと、テロ対策等の詳細が載っていますので、非公開の

部分は多くならざるを得ませんけれども、段取りの部分についてはできるだけ公開して、  
どういう段取りでやっていくかということをあらかじめ皆様に御承知おいていただき  
たいと、そういう趣旨で今回は公開でやるということでございます。

○記者 分かりました。

あと、鳥取県知事の来訪が明日あると思うのですが、これは目的としてはどういうふ  
うな内容になりますでしょうか。

○松浦総務課長 こちらはまだ公開していませんか。

○司会 公表しています。こちらの方、この前認可しました廃炉計画につきまして、やは  
り地元での御説明などについて、いろいろ御要望があると聞いていますので、その御要  
望を聞くといったことでございます。

○松浦総務課長 もうその旨、今日の2時ですか、もう公開している。先週公開しています。  
そちらを御覧ください。詳細に書いてあります。

○記者 分かりました。

○司会 ナガオさん。

○記者 共同通信のナガオです。

明日の議題の2番目なのですけれども、熊本地震の分析については、これは分析結果で、  
規制に取り入れるような内容のものはあるのでしょうか。

○松浦総務課長 明日、どういう議論になるか分かりませんが、事務方から上げる  
報告は、いわゆる入倉・三宅式について、震源断層面積と地震モーメントの関係につい  
てデータが入手できたので、それについて考察しているというものでございます。

○司会 ほかにございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—